



* 今号より、本通信を「日本老年看護学会ニュース」、学会誌巻末ニュースを「日本老年看護学会会報」に名称変更いたします。

ごあいさつ

会員の皆さまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。今年度は役員選挙を行い、次年度から3年間、学会の運営にご尽力いただく新体制がおおむね定まりました。野口美和子前理事長の退任を受けて私が理事長をお引き受けしたのは平成14年4月からです。8年間にわたり、会員の皆さまのご支援と役員との団結力とに支えられて、無事に責務を果たせたことに改めて御礼申し上げます。

任期の最終年である平成21年度は、長年の懸案であった日本老年学会への加入によりようやくこぎつけることができました。今回のたよりではその他の主な出来事と新しい役員体制などについてご報告させていただきます。

理事長 中島紀恵子

1. 役員選挙結果と次年度以降の役員体制

日本老年看護学会会則および評議員選出に関する規程に基づき、評議員選挙（任期：平成22年～24年度）が行われました。選挙管理委員会は、小長谷百絵氏（委員長）、浅川典子氏、谷本真理子氏がお務めくださいました。選挙結果を受け、ご承諾をいただいた新評議員の皆さまにより、理事・監事選挙が行われました。

その後、平成21年9月27日に開催された臨時拡大理事会により、理事長の互選が行われました。平成22年度以降の役員体制は下記のとおりです。

<新役員 任期：平成22年4月1日～平成25年3月31日>

理事長

太田喜久子（慶應義塾大学）

理事（12名）

石垣 和子（千葉県立保健医療大学）

井上 郁（初台リハビリテーション病院）

北川 公子（新潟県立看護大学）

諏訪さゆり（認知症介護研究・研修東京センター）

正木 治恵（千葉大学大学院）

山本 則子（東京医科歯科大学大学院）

泉 キヨ子（金沢大学）

大塚真理子（埼玉県立大学）

酒井 郁子（千葉大学大学院）

堀内 ふき（茨城県立医療大学）

水野 敏子（東京女子医科大学）

湯浅美千代（順天堂大学）

監事（2名）

金川 克子（神戸市看護大学）

小西美智子（岐阜県立看護大学）

評議員（38名）

天津 栄子（石川県立看護大学）

臼井キミカ（大阪市立大学大学院）

小野 幸子（宮城大学）

亀井 智子（聖路加看護大学）

河野あゆみ（大阪市立大学）

井出 訓（北海道医療大学）

大淵 律子（三重大学）

片岡 万里（高知大学）

川嶋みどり（日本赤十字看護大学）

川原 礼子（東北大学）

金城 利雄（広島大学大学院）
桑田美代子（青梅慶友病院）
佐藤和佳子（山形大学）
吹田夕起子（青森県立保健大学）
陶山 啓子（愛媛大学大学院）
竹崎久美子（高知女子大学）
多田 敏子（徳島大学大学院）
谷口 好美（金沢大学）
沼本 教子（神戸市看護大学）
平松 知子（金沢大学）
松岡 緑（福岡女学院看護大学）
宮腰由紀子（広島大学大学院）
山田紀代美（名古屋市立大学）
六角 僚子（NPO 法人認知症ケア研究所）

工藤 禎子（北海道医療大学）
小泉美佐子（群馬大学）
生野 繁子（九州看護福祉大学）
鈴木みずえ（浜松医科大学）
高山 成子（神戸市看護大学）
田島 桂子
田高 悦子（横浜市立大学）
津村智恵子（甲南女子大学）
原 祥子（島根大学）
太湯 好子（岡山県立大学）
三重野英子（大分大学）
百瀬由美子（愛知県立大学）
山田 律子（北海道医療大学）
渡辺みどり（長野県看護大学）

2. 平成 21 年度表彰論文

日本老年看護学会誌第 12 巻，13 巻に掲載された論文から，平成 21 年度の表彰論文の選考を行いました．その結果，優秀賞の該当はなく，奨励賞として杉本知子氏による下記の論文が選ばれました．

平成 21 年 9 月 27 日の総会において，賞状ならびに副賞が授与されました．

平成 21 年度研究論文奨励賞（1 編）

杉本知子著

「長期ケア施設に入所する高齢者の転倒の予防を目的とした施設スタッフへの教育的介入の効果；スタッフの転倒予防に対する認識とケア実践の変化に焦点を当てて」
（2009 年発行，第 13 巻 2 号，52～64 頁に掲載）

3. 日本老年学会の加入とそれに伴う学術集会開催時期の変更

すでに総会や学会ホームページでご報告しましたとおり，平成 21 年 6 月，本学会は日本老年学会への加入申請を行い，6 月 18 日の日本老年学会総会において本学会の加入が認められました．

日本老年学会とは，1959 年（昭和 34 年）に日本老年医学会と日本老年社会科学会の連合体として発足しました．現在では，日本基礎老化学会，日本老年歯科医学会，日本老年精神医学会，日本ケアマナジメント学会が加盟し，本学会を入れた 7 つの団体で構成されています．当学会活動の特徴は，1 年おき（奇数年）に合同による日本老年学会総会および学術学会を開催し，またさまざまな委員会活動を行うなかで各学会の成果を「老年学」として公開していくこと，「日本老年学会」が代表機関として国際老年会議に加入していることなどです．

本学会が日本老年学会に加入することは学会設立当初からの懸案のひとつでしたが，とくに近年，高齢化社会の中心がアジアに移行することが予測されるなかで，日本での老年学研究の充実に本学会の活動が期待されること，ならびに看護・介護に関する本学会からの発言や活動が求められることから，強く加入が呼びかけられていました．

日本老年学会への加入に伴い，本学会も平成 23（2011）年 6 月に開催される日本老年学会総会および学術集会に参加する運びとなりました．さらに平成 23（2011）年以降，本学術集会は奇数年を日本老年学会との共同開催，偶数年を単独開催とし，開催時期を原則 6 月に変更することになります．

また，日本老年学会の各種委員に本学会から下記の役員が参加することになりました．

- ・理事：中島理事長，太田理事
- ・プログラム委員会：中島理事長，堀内理事，正木監事

- ・将来計画委員会：金川理事，太田理事，北川監事
- ・会長推薦委員会：金川理事，小西理事

4．日本老年看護学会第 15 回学術集会のお知らせ

平成 22 (2010) 年は下記のとおり，小泉美佐子学術集会会長のもと，第 15 回学術集会が開催されます．今大会は，例年どおり 11 月の開催となります．下記の演題抄録申し込み方法等をご参照いただき，多くの方の演題登録をお待ちしています．

日本老年看護学会第 15 回学術集会

会 期：2010 年 11 月 6 日 (土) ～ 7 日 (日)

会 場：ベイシア文化ホール (群馬県民会館)

群馬県前橋市日吉町 1-10-1 TEL：027-232-1111

学術集会長：小泉美佐子 (群馬大学医学部保健学科)

演題抄録の申込みについて

期 間：2010 年 4 月 20 日 (火) ～ 5 月 25 日 (火)

方 法：日本老年看護学会ホームページ (<http://www.rounenkango.com>) の，第 15 回学術集会の演題抄録 (一般・交流集会) 登録画面よりご登録ください．登録方法の詳細は，2010 年 3 月中旬頃より本学会ホームページにて，ご案内いたします．

【第 15 回学術集会事務局】担当：内田陽子 (事務局長)，上山真美
〒371-8511 群馬県前橋市昭和町 3-39-22 群馬大学医学部保健学科
Fax：027-220-8905 e-mail：rounen15-gakkai@umin.ac.jp

* 日本老年看護学会ホームページ <http://www.rounenkango.com>

* 日本老年看護学会事務センター (ご入会をご希望の方は，こちらにお申し込みください.)

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 オザワビル 2F

Tel：03-5206-7431 Fax：03-5206-7757 e-mail：world@med.email.ne.jp

5．第 16 回学術集会のお知らせ

平成 23 (2011) 年は奇数年のため，日本老年学会の加入学会として合同での学術集会開催となります．日本老年学会の会期は 2011 年 6 月 15 日 (水) ～ 17 日 (金) の 3 日間，場所は西新宿エリアで，本学会もこの会期中に独自，あるいは他学会との合同のプログラムを催します．

記念する初の合同学会ということで，学術集会長は中島紀恵子現理事長に引き受けていただくことになりました．第 15 回学術集会終了後，慌ただしく次の学会の演題登録が開始されることが予測されますので，会員の皆さまには今からお心積もりいただき，多くの参加と演題登録にご協力をお願いいたします．

6．編集委員会からのお知らせ

編集委員会開催スケジュールの変更により，学会誌第 14 巻 1 号の発行が遅れてご心配をおかけしました．すでにお手元に届きましたでしょうか．この後，第 2 号の発行は 6 月を予定しております．

また，本年 4 月より役員が交代し，編集委員会の体制も変更されます．第 15 巻 1 号への投稿時期と委員の交代時期とが重なりますが，現在の原稿送付先にお送りいただいても，現委員会から新委員会へ確実に原稿は引き継がれます．どうぞふるってご投稿ください．今号より新たに「査読のプロセス」(p.97) を掲載しましたので，投稿の際の参考にしてください．

<お詫びと訂正>

学会誌第 14 巻 1 号の p.2 (中表紙,裏面)に掲載した編集委員会委員に誤りがありました。正しくは、下記のとおりです。訂正のうえ、改めてお詫び申し上げます。

誤	⇒	正
正木治恵 (千葉大学看護学部)		酒井郁子 (千葉大学大学院)

なお、原稿送付先が変更される場合には、決まり次第、学会ホームページにてお知らせします。

7. その他

1) 平成 21 年度総会のご報告

平成 21 年度日本老年看護学会総会に関する報告を、学会誌第 14 巻 1 号の巻末と学会ホームページに掲載しました。平成 22 年度の活動計画、予算など重要なお報告がありますので、必ずご参照ください。

2) 学会ホームページをリニューアルしました

学術集会のご案内のほか、選挙結果や総会のご報告、研究事業の紹介、ワークショップや国際学会情報などホームページの内容が充実してきました。今年も随時、情報更新をまいります。どうぞご活用ください。

3) 会員拡大へのお願い

本学会の会員数は、今年度 1,000 名を超えました。学会活動といたしましても大きな転機となることと思います。日本老年学会にも加盟し、老年看護学会が発展していくためには、さらに会員数の拡大が課題となります。皆さまのまわりの老年看護学の研究・教育・実践活動に従事していらっしゃる方々に声をかけていただき、会員拡大にご協力いただきますようお願いいたします。なお、入会手続きについては、学会ホームページをご覧ください。

4) 事務センターが移転しました

すでにご案内のとおり、日本老年看護学会事務センターの事務所が、東京都虎ノ門より、下記の住所に移転いたしました。住所、電話番号、FAX 番号は変更となりましたが、E-mail アドレス、ホームページ URL に変更はありません。なお、住所変更等の届け出につきましては、下記事務センターまで、文面にてお知らせください。

【編集】総務(広報)担当理事：北川公子(新潟県立看護大学)

【発行】日本老年看護学会事務センター

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 オザワビル 2F

TEL : 03-5206-7431 FAX : 03-5206-7757

E-mail : world@med.email.ne.jp URL : <http://www.rounenkango.com>